

子どもや青年達の命を守る

翼学園の存続が危ない！



翼学園は今、存続の危機に迫られています。

いじめを受けたり、学校に行けなくなって苦しむ子ども達は
今、全国で21万7千人と言われています。

どう苦しみ続けても学校に行けない子ども達は、
次第に生きていく希望を失い、
自分で命を絶ててしまおうとします。

この愛媛県でも、報道されないだけで、本当は毎月のように
どこかで子どもが亡くなっている事をご存知でしょうか。

絶対に子どもを死なせたくない！という強い思いで、翼学園は
1985年からずっと、学校復帰までの支援を続けています。
翼学園はこれまで、690人の子ども達を救い、
学校や社会に復帰させてきました

その翼学園が今、存続の危機に
追い詰められています。
いますぐ、あなたの力が必要です。



この子たちの笑顔を守る ちからをください



一人残らず全員学校(社会)復帰まで 導いてきた翼学園

現在の翼学園には、愛媛県全域から約40名の子ども達が通い、8人のスタッフが、その一人ひとりをケアし、学習指導やスポーツ、コミュニケーション力を培って、一人残らず全員学校(社会)復帰まで導いています。決して再び挫折しないように、確実な学校復帰ができるためには、本当に丁寧なケアと専門的な指導が必要です。ですから、翼学園のスタッフはカウンセラーや教員免許保持者のみで、内容的にも実績のあるメンバーです。しかもほとんどが翼学園卒業生の保護者たちで、我が子が長期欠席から立ち直った実体験も、指導にあたる実力の一つになっています。



翼学園設立から35年 未だ行政からの支援は 全くありません

翼学園の支援活動は、1985年に大野理事長の自宅を使って始めました。子どもがいじめに遭って死にかけた体験を持つ理事長が、必死な思いで我が子や地域の子どもたちの命を救おうとして、たったひとりで始めたボランティアでした。どうしても経費が足りない何年間、夜や早朝に外でアルバイトをして翼学園の支援活動を続けて来ました。大切な子ども達。



死ぬ必要のない命を助けたい！熱い思いは、ずっと今も変わりません。翼学園に命のSOSを求めてくる子どもは、今も年々増えています。しかし、35年経った現在も、行政からの支援は全くありません。40人の子ども達が、県内各地から通う翼学園になっても、内情はいまだに苦しいボランティア活動のままです。けれども、ここでやめてしまったら、たった一人の子どもたちの命さえ助けることができなくなります。

翼学園の継続のため 必死で努力を重ねてきました

各地で起きる子どもの悲劇を知るにつれ、「翼学園をやめてはいけない」という思いは強くなるばかり。継続するために、様々な努力をしてここまで来ました。NPO対象の助成金制度に何度も繰り返し応募して、子ども達の学習用の机や椅子、キャンプ用のテントや日々の運動用品など、指導とケアに必要なものを毎年購入しています。また、子どもが増えた分狭くなってしまった教室を少しでも広げようと、理事長一家が外へ出て、自宅を全部翼学園に改築したり、思い着くこと、できることは何でもやりながら、何とか持ちこたえてきました。各地に講演に出かけたり、様々な方に寄付をお願いしたり、支援対象となる子どもの家庭から、いくらかの月謝収入も得るようにしました。

しかし今の日本には、経済的に大変な家庭がどんなに多いことでしょう。月謝どころか、子どもを助けるためには、その家庭に対して逆に翼学園からの経済支援が必要であることも多々ありました。



心からの変わらぬ善意 でも経営的な限界が 迫っています

心からの変わらぬ善意があっても、35年間のボランティア活動には限界があります。現在、実際に支払っているスタッフ8人分、1年間の合計賃金は700万円です。その他、純粋に子どもの支援に使っている必要経費も年間約700万円です。

救いを求めて来る子どもたちは年々増えていき、経費もかさむ片方で、長年勤めてくれたスタッフは次々と世代交代の時がやってきました。これまでまともな給料も取らず、支援活動に尽力してくれたスタッフに変わり、新しい指導者を迎え入れたくても、その方たちに継続して賃金が払える見込みがありません。たとえスタッフの候補者がいても、賃金を払って雇うことができない翼学園は、この先閉鎖せざるを得ない状態に追い詰められています。



子ども達の命を守る活動に 皆様の協力が必要です

翼学園を無くしてしまったら、沢山の大切な命を救う事が出来ません。子ども達の命を守る活動に、社会の皆様からの協力を必要としています。1ヶ月400円、1年間で1口5千円の個人賛助会員さん。1年間で1口1万円の特別賛助会員さん。どちらももちろん何口の御加入でも大歓迎です。法人会員さんは、1年間で1口5万円と、1口20万円のどちらかをお願いしています。これも、何口でも自由に加入できます。



子ども達の未来をつなぐために あなたの力をお貸し下さい



あなたひとりの協力が600人集まれば、翼学園に新しいスタッフを一人雇用することができます。

どうかお知り合いの皆様方にも、ぜひ翼学園のことをお話いただき、

賛助会員さんを増やしていく力になっていただけませんか。

今、大切な子ども達を死なせずに、彼らの未来をつなぐために、あなたの力が必要です！

たくさんの、才能ある子ども達のために心を込めて、
翼学園一同より、あなたにお願いいたします。

活動を支援してくださる会員を募集しています

■ 個人会員

賛助会員	1 口	5,000 円
特別賛助会員	1 口	10,000 円

■ 法人会員

法人会員 A	1 口	200,000 円
法人会員 B	1 口	100,000 円
法人会員 C	1 口	50,000 円

■ お振込み先

愛媛銀行 余戸支店（普通）4392735

名義：（トクヒ）ツバサガクエン

伊予銀行 余戸支店（普通）1672074

名義：エヌピーオーハウジンツバサガクエン

ゆうちょ振替 記号番号：01670-6-132717

口座名義：NPO 法人翼学園

ゆうちょ銀行 店名：一六九（店番：169）当座 0132717

口座名義：NPO 法人翼学園

■ 寄付サイト Syncable（シンカブル）からのご寄付も可能です

翼学園 シンカブル

検索

Syncable とは、支援を必要とするNPOと支援を通じて社会貢献したい人をつなぐサイトです。サイトの開設により、単発寄付や、500円からの継続寄付、また入会および会費納入がクレジット決済でできるようになりました。スマートフォンやパソコンから簡単にお手続きいただけます。フォローしていただだけでも応援になります。



NPO法人 翼学園

〒790-0047 愛媛県松山市余戸南3丁目3-39 TEL：089-971-5706 FAX：089-965-2806

E-mail：kokorono-tsubasa@mb.pikara.ne.jp HP：http://www.tsubasa-room.jp

